

日本原子力学会2017年秋の大会

特別講演

「有珠山における火山噴火予知と その防災対策」

一般無料公開

北海道大学

大島弘光氏

理学研究院 地震火山研究
観測センター 特任准教授

札幌医科大学

成松英智氏

医学部救急医学講座 教授

講師

平成29年

9月13日 (水)

10:30～12:00

北海道大学工学部

フロンティア応用科学研究棟2階

レクチャーホール

大規模自然災害の防災対策について学ぶことは、一般市民として有益なものであるとともに、原子力防災計画を検討する上でも重要である。北海道洞爺湖南岸に位置する有珠山は、噴火の周期が短く、過去100年ほどの間に4度の噴火活動が記録されている国内でも活動的な火山の一つである。ここでは、この有珠山の噴火を熟知した、自然災害科学・防災学の専門家から、直近の2000年噴火における噴火予測ならびに住民約1万人の事前避難と解除、復旧・復興の概要をご紹介頂くとともに、救急医療の専門家から、災害医療・搬送システムの基本概念ならびに噴火時の緊急医療体制・患者搬送システムについてご講演頂く。

お問い合わせ 北大・工学研究院 小崎 完 (011-706-6687) kozaki@eng.hokudai.ac.jp

掲示日:2017年8月18日(金)、 掲示期限:2017年9月13日まで掲示

2017年9月13日(水)

企画セッション（無料公開） | 特別講演 | 特別講演

[1Q_PL01] 有珠山における火山噴火予知とその防災対策

座長：古坂 道弘（北大）9月13日(水) 10:30~12:00

Q会場

[1Q_PL0101] 有珠山噴火およびその防災対策の概要

*大島 弘光¹（1. 北大）

[1Q_PL0102] 有珠山噴火時の緊急医療体制

*成松 英智¹（1. 札幌医科大）

企画セッション | 招待講演 | 招待講演

[1Q_PL02] 原子力利用に関する基本的考え方

座長：上坂 充（会長）9月13日(水) 12:05~12:55

Q会場

[1Q_PL0201] 原子力利用に関する基本的考え方

*岡 芳明¹（1. 原子力委員会委員長）

企画セッション | 委員会セッション | 理事会

[1Q_PL03] 原子力研究に関わる法規制（核燃および RI）の動向

座長：佐藤 修彰（東北大）9月13日(水) 13:00~14:30

Q会場

[1Q_PL0301] 開会挨拶

*上坂 充¹（1. 東大）

[1Q_PL0302] 核燃に関わる法規制の動向

*沖田 真一¹（1. 規制庁）

[1Q_PL0303] RIに関わる法規制の動向

*吉岡 正勝¹（1. 規制庁）

[1Q_PL0304] パネルディスカッション

*司会：上坂 充¹、沖田 真一²、吉岡 正勝²、中島 健³、佐藤 修彰⁴（1. 東大、2. 規制庁、3. 京大、4. 東北大）

[1Q_PL0305] 閉会挨拶

*岡嶋 成晃¹（1. JAEA）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学

[1Q01-04] 環境動態

座長：永井 晴康（JAEA）9月13日(水) 14:45~15:50

Q会場

[1Q01] 東電福島第一原発事故 Cs-137放出率の再編集

*山澤 弘実¹、平尾 茂一²（1. 名大、2. 福島大）

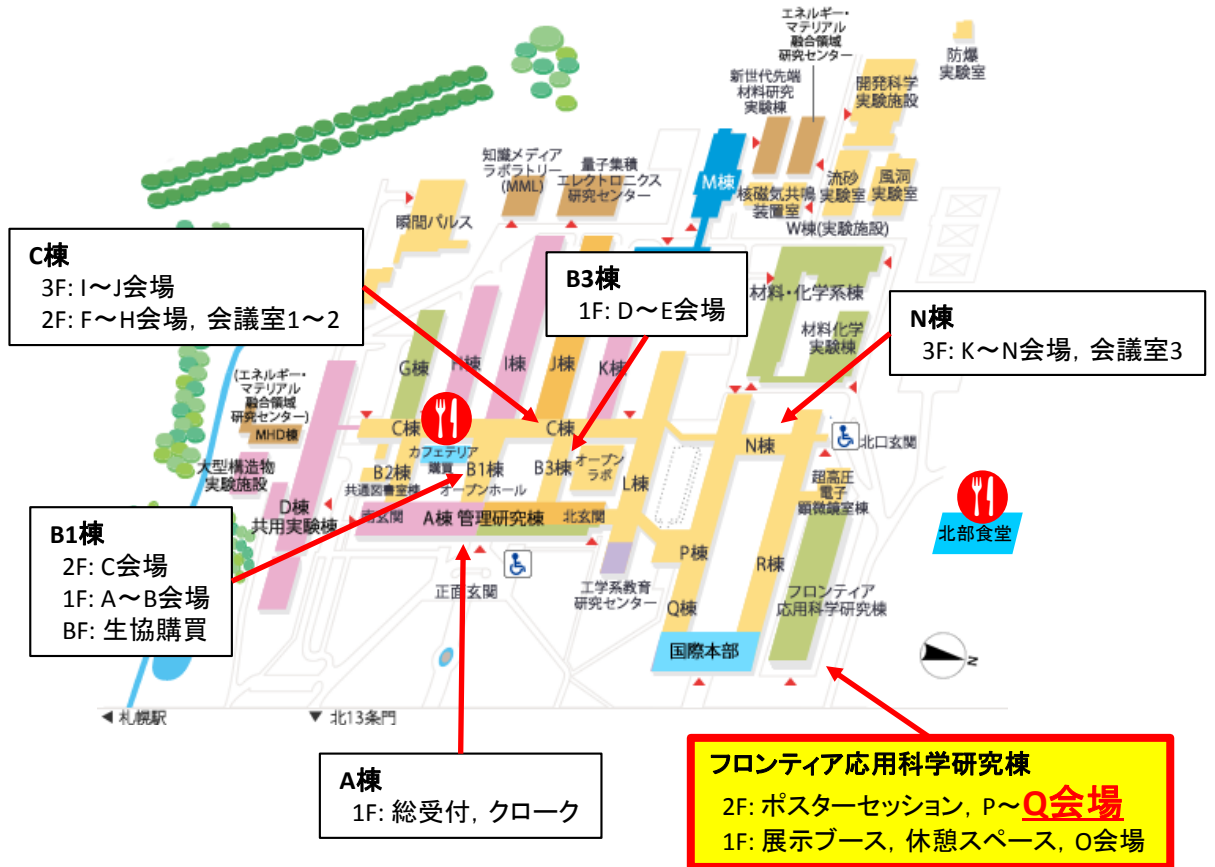
[1Q02] 福島第一原発事故に由来した放射性微粒子中⁹⁰Srの放射能測定

*中村 駿介¹、遠藤 暁¹、梶本 剛¹、田中 憲一¹、前田 誠¹（1. 広島大）

[1Q03] 群馬県赤城大沼の秋季全循環における放射性セシウムの挙動

*岡田 往子¹、村上 公一¹、松浦 治明¹、内山 孝文¹、鈴木 究真²、渡辺 峻²、久下 敏宏²、角田 欣一³、野原 精一⁴、佳孝 葉袋⁵（1. 東京都市大、2. 群馬県水産試験場、3. 群馬大、4. 国環研、5. 武蔵大）

北海道大学工学部 会場案内図



札幌市内案内図

